

【アーティストサポート】へ、多くの皆様からお気持ちをお寄せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。
寄せられたご支援は、アーティストの様々な活動に幅広く使わせていただいております。

「人のいるところには夢がいる」2026年には創業50周年を迎えるジャパン・アーツの理念です。
どんな時代においても、音楽・芸術から生まれる感動は、
人々に夢・希望・生きる力を与えてくれます。

これまでの活動レポートは、ジャパン・アーツのホームページに
掲載しておりますので、どうぞご覧ください。

今年も引き続き変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



アーティストサポートの詳細は
こちらをご覧ください。

2024年度ご支援いただいた皆様

<2024年度 年間サポート>

朝妻幸雄 F.A. 井上豊 岩村和央 上原啓子 上村憲裕 M.U. K.O. S.O. 小田島容子 片山由美子
H.K. K.K. 栗田美知子 R.K. 新貝康司 M.S. M.T. R.T. A.D. 田中治郎 F.T. 東條Lilly
トゥルーラブ真智子 トゥルーラブ真凛 K.N. E.N. 兒子弥生 S.N. 長谷川智子 T.H. 樋口美枝子
響城れい M.H. 平山美由紀 藤野盾臣 松尾芳樹 松田孝裕 真野美千代 三木谷晴子 J.M. M.M.
株式会社青林堂 株式会社セキド 三井住友カード株式会社
株式会社ソーシャルキャピタルマネジメント 株式会社ロジックアンドエモーション
ライフプラン株式会社 Heart of the Earth株式会社 きづきアセット株式会社
(匿名希望 27名)

<2024年度 福間洸太郎に「花を贈ろう！」>

あかほりみお 厚見有紀 F.A. J.A. 池田惇子 石黒裕康 石崎典子 井住智子 R.I. A.I. 岩塚究 K.U.
M.E. 猿渡かおり M.E. 大畑篤子 大原志津子 大原みずほ 小山田美代子 カッキー 柿信子 柏香織
T.K. 川島理絵 駒場雅世 A.K. 桜猫 桜井桂子 佐々木珠乃 佐野孝枝 A.S. N.S. 塩崎勢子 W.S.
A.S. 新里真美子 進導幸太郎 鈴木志保里 N.S. 早田利江 高島秀子 鷹巣綾子 高田恵子 N.T.
武田眞子 武田佳美 辻田奈津 土屋麻起 長江雅子 中嶋妙子 Y.N. 中島葉子 S.N. 中村祥子 A.N.
K.N. 野口由美 H.N. 林順子 平井聖香 平山美由紀 深堀悦代 S.F. 伏見由加 A.H. R.M. K.M.
三浦祐子 三浦洋子 村田恵美 村山幸恵 山口恵美 依田晴美
(匿名希望 24名)

<2024年 ウィーン少年合唱団 オフタイム・サポート>

井口和美 K.K. Rimiko M.H. M.M. 真野美千代 水足久美子 水足秀一郎 ロロコミ・リロコミ
(匿名希望 12名)

<2024年 ウィーン少年合唱団 ツアー・サポート>

井口和美 T.O. K.K. Rimiko M.T. 平山美由紀 細沼康子 M.M. 真野美千代 村瀬治男 ロロコミ・リロコミ
(匿名希望 11名)

2025年2月25日現在 敬称略

【お知らせ】

現在2025年度年間サポートを受付中です。

詳細は、ジャパン・アーツの公式WEBサイト および 公演チラシ挟み込みの申込用紙等をご覧ください。

株式会社ジャパン・アーツ アーティストサポート係 Tel.03-3499-7720 (平日11:00~17:00 年末年始を除く)

上原彩子

Ayako Uehara

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲演奏会 Vol. 2

Beethoven Complete Piano Sonatas

2025年3月8日(土) 午後2時開演

東京文化会館 小ホール

2:00p.m., March 8, 2025 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

主催：ジャパン・アーツ

協力：キングレコード

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ
Lv. Beethoven: Piano Sonata

第5番 ハ短調 Op.10-1

No.5 in C Minor, Op.10-1

第1楽章：アレグロ・モルト・エ・コン・プリオ

第2楽章：アダージョ・モルト

第3楽章：フィナーレ、プレスティッシモ

第6番 ヘ長調 Op.10-2

No.6 in F Major, Op.10-2

第1楽章：アレグロ

第2楽章：アレグレット

第3楽章：プレスト

第7番 ニ長調 Op.10-3

No.7 in D Major, Op.10-3

第1楽章：プレスト

第2楽章：ラルゴ・エ・メスト

第3楽章：メヌエット、アレグロ

第4楽章：ロンド、アレグロ

第4番 変ホ長調 Op.7

No.4 in E flat Major, Op.7

第1楽章：アレグロ・モルト・エ・コン・プリオ

第2楽章：ラルゴ、コン・グラン・エスプレッシオーネ

第3楽章：アレグロ

第4楽章：ロンド、ポコ・アレグレット・エ・グラツィオーソ

ごあいさつ

ベートーヴェンのソナタ全曲に取り組み始めて2年目。今回演奏するソナタも、まだまだ初期の作品ですが、その内容にはすでに、ロマン派に通ずる発想の柔軟さ、現実と非現実の狭間をいく様な表現の幅広さ、そして心の内側を描く深遠さを感じます。なんという転調の大胆さ。その究極の表現が、7番のソナタにあります。

もちろん、文学を始めとした時代の影響も大きいですが、それを上回る新しい音楽への欲求が、ベートーヴェンの内側からふつふつと湧き出ている様を感じます。まさに、彼は時代を切り開いていった人物なんだと実感します。

そんなエネルギーに満ちた初期ベートーヴェンを、今年もお客様と共に味わえる機会があること、本当に幸せに思っています。

上原彩子

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ Op.10

Op.10の3曲のピアノソナタは、前作の4番のソナタに見られるシンフォニックなスケール感から一転、非常に引き締まった作風になっています。特に、5番と6番は、前向きなパッションときびきびとした性格、そして3楽章形式など、共通点が多く見られます。それに対して7番は、初期のソナタの中では最も深淵で哲学的な内容の2楽章を持ち、また、それを非常にウィットに富んだ楽章で挟むという、独自の世界観と構成力を示しています。この曲は、深い内容と独自性という点で、後期のピアノソナタに繋がる大変重要な作品だと思えます。

第5番 ハ短調 Op.10-1

- 第1楽章 1番のソナタと同じく、上行音型の力強いエネルギーに満ち溢れた作品。
- 第2楽章 深い詩情をたたえた音楽。
- 第3楽章 同じフレーズをたたみかける様に発することで、アジタートな感情を表現しています。

第6番 ヘ長調 Op.10-2

- 第1楽章 短いフレーズがまるで会話の様に練り広げられ、その内容が思わぬ方向に進展していく、そんな楽しい音楽。
- 第2楽章 曲の要素としてはスケルツォですが、客観性が生み出す美しさが魅力的な作品です。
- 第3楽章 フーガ風な書法を用いながら、猪突猛進に最後まで突き進みます。

第7番 ニ長調 Op.10-3

- 第1楽章 前進するエネルギーの中にも、様々なユーモア、立ち止まる瞬間が多々あり、それが緻密な構成の中で絶妙にバランスを保っています。
- 第2楽章 歌で深さを表現するだけではなく、音そのものの意味で音楽の深刻さと、宇宙的な空間の広がり表現します。
- 第3楽章 2楽章の底知れぬ絶望から、やっと救われたかのようなメヌエット。
- 第4楽章 大変自由に時間を扱った作品。どこかから会話が聞こえてきそうな音楽ですが、時折ユーモアの中に悪魔のささやきが交じる、何とも複雑な楽章です。

ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 Op.7

ベートーヴェンのピアノの弟子でもあったバルバラ・フォン・ケグレヴィッチ伯爵令嬢に献呈されたこのソナタは、愛らしさと雄大なスケール感という、一見相反するキャラクターが同居する、類い希なる作品です。ベートーヴェン自身もこの作品を、「Die Verliebte (愛する人)」と呼んでいた様です。

所々オーケストラ的な響きを連想させるフレーズもありますが、全体的には弦楽四重奏の様な綿密な声部の配置と絡み合いが特徴的で、非常に繊細かつ強固な構築感を感じることができます。

- 第1楽章 曲冒頭の同音連打や掛け合いの様に表れるシンコペーションに、ベートーヴェンらしい力強さがある一方、時には2声に音数を減らし、線の美しさが際立つパートも多く、全体に懐の深い優しさといった印象を受けます。
- 第2楽章 前作の3番より更に進化した緩徐楽章。第一テーマでは、2小節や4小節で途切れることなく、自然に息継ぎしながらより長いラインで一步ずつ前進します。ピアノの中音域を見事に響かせる歌には、豊潤さと威厳や誇りを感じます。
- 第3楽章 メヌエットとスケルツォの間の様な性格のAllegro。中間部のミノレには、嵐の様な3連符があり、和音の複雑さや音域の扱い方に、シューベルトの様なほの暗さを感じます。
- 第4楽章 左手が一楽章と同じ同音連打から始まりますが、今度はとても穏やかで平和な曲調を醸し出しています。コーダでは、ここでもまるでシューベルトの様な、繊細な和声感とピアノの響きに出会うことができます。

PROFILE



© 武藤 章

上原 彩子(ピアノ)

Ayako Uehara (Piano)

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二の各氏に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。

2000年3月、第5回浜松国際ピアノアカデミーに参加、ピアノアカデミーコンクールでは、アカデミー史上、初のグランプリを受賞。同年7月、シドニー国際ピアノコンクールにて第2位及びピープルズ・チョイス賞、オーストラリア人作品賞、室内楽賞、ショパン賞等各賞を受賞。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュトワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDは日本人ピアニストとして初めて、EMIクラシックスと契約し、チャイコフスキーの作品を収めた「グランド・ソナタ」、フリーベック・デ・ブルゴス指揮のロンドン交響楽団との共演によるチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番及びプロコフィエフのソナタ7番等を収めた「プロコフィエフ作品集」がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤」がリリースされている。

2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と2007年1月にはベルリン・フィル八重奏団と共演、また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィーン・トーン・キュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行ない、2017年3月には、ベルリン及び日本国内4都市において、エリアフ・インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。

オフィシャル・ホームページ：<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>